



SPEC
グランGTボディキット ¥3,465,000
エアロボンネット ¥57,500
ヘッドライトカバー ¥69,300
リヤフルフラップライバー ¥113,400
リアエスカレーター ¥468,750
リヤマフラー(ターボ用) ¥754,000
フォーミュラエアロイル(1.5K22+45) ¥199,500
フォーミュラエアロイル(1.5K22+50) ¥213,150
イルミネーションスモール 参照三五



ー！一ワットに膨らんだフェンダーボルュームに各部が合わせられる。フロントバンパーではチップアートらしさ(真の)デザインを持っているが、センター部分も大型のダクトが開けられる。また、サイドスカートは大きさに拘り出し、前後のフェンダーラインを露す。そしてアリーバンハスは面倒を省きつつも引き連れたデザインだ

一リアウイングは後端にボルトで調整できるフランジを備え、機能においても妥協しないかとも、世界中に根強いファンを持

UVバンクに挟まれた吸気パイプの集合部分と両側のシリカヘッドにエカーボンカバーが備わっている。何気ない大きさではないが存在感を放つアイテムだ

A close-up photograph of the front hood and grille area of a dark-colored car, likely a sedan. The hood features several horizontal air vents. The grille is visible at the top left. The lighting is dramatic, highlighting the contours of the hood and the texture of the paint.

一リア
めで開
機能に
モ、世

左右にダクトを備えたエアロボンネットは、プレスラインがバルクヘッド側に向かって緩やかな曲線を描き、テックアートのデザイン性の高さを窺わせる一品だ。

一ホイールはフォークヒュラ1を22インチで装着する。ちなみに撮影車両が置いている半艶ブラックは特別カラーとなっている

テックアートの最新コンプリートスタイル 「ワイドボディを纏つて」

デザインのみならず機能性も追求する、そんなテックアートのポリシーを詰め込んだ「ハイボディキット」は、斬新なパノーラをグラマラスで力強いスタイルへと昇華させる。

あるラインでまとめる。
また、ホーディキット以外では、左
右にダクトを備えたボンネットが、左
彫りの深い表情を際立てる。そして
後端に調整式のフランブを持つリア
ウイングは、流れる空気を切り裂く
ようなデザインで、スポーツツアラ
ーのスタイルを完成させる。まさに
機能とデザインとが融合した、テク
ノアート満身の作品と言ふべきだ。

ワイドボディバージョンで
ブランドの底力を証明する